

【11月22日(土)】同志社女子大学生によるSDGs&食育絵本の読み聞かせを開催

同志社女子大学（所在地：京都府京田辺市・京都市 学長：川崎 清史）では、農林水産省が11月から推進する「楽しもう！ にほんの味。～和のこころをつなぐ食の国民運動～」（通称：楽し味プロジェクト*）に登録し、和食文化の継承とSDGs達成に向けた取り組みを展開します。

本学生生活科学部食物栄養科学科 管理栄養士専攻 公衆栄養学研究室(担当：今井 具子教授)では、11月の「和食月間」に合わせ、地域の園児・児童を対象とした食育イベントを開催します。本イベントは、農林水産省・絵本でSDGs推進協会・本学の三者連携のもと実施され、読み聞かせのスキルを習得した学生が、SDGsや食育に関する絵本を通じて、子どもたちに食の大切さを伝えることを目的としています。当日は、絵本専門士によるSDGsや食育に関する絵本の展示・紹介も行い、参加者が楽しみながら学べる機会を提供します。

【日 時】2025年11月22日(土) 全4回

①10:30～11:00 ②11:30～12:00 ③13:30～14:00 ④14:30～15:00

【場 所】同志社女子大学今出川キャンパス 純正館(S501)

【対 象】地域の園児・児童とその保護者(保育・幼児教育関係者・食育関係者の来場可)

【申 込】QRコードより事前登録(当日参加可)

【参加費】無料

【問合先】生活科学部公衆栄養学研究室 TEL:075-251-4266



申込みはこちら



イベント詳細

【*楽し味プロジェクトとは】

家庭での和食の継承は、共働きや単身世帯の増加など社会構造の変化に加え、食の外部化が進むなどライフスタイルの変化により、一層難しくなっています。

「おいしく、健康で、誰もが楽しめる和食スタイルの実現」を目指した官民協働による新たな和食普及プロジェクトとして、SNS発信や食体験の機会づくり、簡便な和食調理の推進などを通じ、「知る→食べる→作る」の流れを創出し、和食の魅力を次世代へとつないでいく取り組みです。

メディア関連の方へ

取材をご希望の方は、お手数ですが下記問い合わせ先までご連絡をお願いいたします。

同志社女子大学広報課長 川添 麻衣子

TEL:0774-65-8631 FAX:0774-65-8632

E-mail:koho-t@dw.doshisha.ac.jp